

(西暦) 2016年 11月 14日

薬剤師による入院前患者面談を受けた患者さんの 診療情報を用いた臨床研究に対するご協力をお願い

研究責任者	所属 <u>薬剤部</u> 職名 <u>部長</u> 氏名 <u>望月 眞弓</u> 連絡先電話番号 <u>03-5363-3705</u>
実務責任者	所属 <u>薬剤部</u> 職名 <u>課長</u> 氏名 <u>別府 紀子</u> 連絡先電話番号 <u>03-5363-3705</u>

このたび当院では、薬剤師による入院前患者面談を受けた患者さんの診療情報を用いた下記の研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨、別府 紀子(電話 03-5363-3705)までご連絡をお願いいたします。

1 対象となる方

西暦 2016年 1月 1日より 2016年 6月 30日までの間に、入院のために薬剤師による持参薬面談を受けた方。ただし、本研究に同意されない方は対象より除外いたします。

2 研究課題名

入院患者における持参薬管理に関する研究

3 研究実施機関

慶應義塾大学病院 薬剤部

4 本研究の意義、目的、方法

入院前持参薬面談で得た持参薬の情報を集計・分析し、その結果から傾向を把握し、多剤併用対策も含め、今後、薬剤師が入院患者さんの薬を管理していく方法について検討します。これまでの診療録を使用し、調査を行います。

5 協力をお願いする内容

電子カルテ診療録のプロファイル(年齢、現病歴、既往歴・合併症)、薬剤師の指導記録、処方歴、入院前持参薬報告を使用します。

6 本研究の実施期間

倫理委員会に許可された日～ 2018年3月31日(予定)

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報、氏名と患者番号のみです。その他の個人情報(住所、電話番号など)は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものかわからないデータ(匿名化データ)として使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と匿名化データを結びつける情報(連結情報)は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また、研究終了時に完全に抹消します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

別府 紀子(慶應義塾大学病院 薬剤部 電話 [03-5363-3705](tel:03-5363-3705))

以上